



こちら、三中図書館 5月号

市川市立第三中学校図書館 2020. 5. 11.



みなさん、元気でお過ごしですか？

休校が続いている間に桜は咲いて散り、

公園や庭先にバラが咲き誇る季節となりました。

三中図書館は、学校が再開されて皆さんに本を貸し出せる日に向けて、準備万端整えています。



おすすめの本

493 ヤ『こわい！ウィルス・感染症』全3巻 山崎智嘉・著/汐文社

493 ウ『Newton 別冊 ウィルスと感染症』 ニュートンプレス

三中図書館の書棚にも、今日私たちが見舞われている感染症パンデミックの事態について、警鐘を鳴らしている本がありました。

1冊目の『こわい！・・・』では、1巻で「感染症」「細菌とウィルスの違い」「免疫」「ワクチン」などについて、2巻では「感染症の歴史」3巻では「感染症に対応する社会のしくみ」「地球温暖化と感染症」などについて分かりやすく解説しています。

2冊目の『Newton 別冊・・・』はやや難しいですが、より詳しい、より最先端の内容に触れることが出来ます。

新しい感染症はこの30年の間に30種類以上発生しているのだそうで、人類の数が増えて活動領域がどんどん広がっていることがその原因だそうです。さらに温暖化が進むと、これまで熱帯地方の感染症だとされてきたコレラやマラリアが日本に上陸してくる可能性もあるとのこと。感染症についての知識は、これからの時代を生きていく皆さんにとって必ず身につけなければならない力といえるでしょう。

新着本

【0～8類】

『日本の伝統文化 和食』全6巻 『国際化する日本の文化 日本食の大研究』

『筆であそぼう 書道入門』全4巻 『ロウソクの科学』

『世界の特別な1日 未来に残したい100の報道写真』 『ときめく花図鑑』

『死ぬんじゃねーぞ！！ いじめられている君はゼッタイ悪くない』

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』

『ふるさとって呼んでもいいですか 6歳で「移民」になった私の物語』

『芝園団地に住んでいます 住民の半分が外国人になったとき何が起きるか』

『プラスチックプラネット』 『クジラのおなかからプラスチック』

『アニメーターの仕事がわかる本』 『BOOKMARK 翻訳者による海外文学ブックガイド』

【絵本】

『タンタンゴはパパふたり』 『すきっていわなきやだめ？』

『父さんはどうしてヒトラーに投票したの？』

【9類】

『鬼滅の刃 しあわせの花』『鬼滅の刃 片羽の蝶』 吾峠呼世晴

『Dr. STONE 星の夢、地の歌』 稲垣理一郎・原作 森本市夫・小説

『恋って何ですか？ 27人がすすめる恋と愛の本』 蒼井ブルー・山田レイ 53世他

『シノダ！夢の森のティーパーティー』 富安陽子

『都会（まち）のトム&ソーヤ⑩ スパイシティ』 はやみねかおる

『風と行く者 一守り人外伝』 上橋菜穂子

『ライオンのおやつ』 小川糸

『アウシュビッツのタトゥー係』 ヘザー・モリス

『スタートボタンを押してください ゲームSF傑作選』 ケン・リュウ、桜坂洋他